

2026年度 第1回 大清水地区 学校運営協議会会議録

開催日時 2026年6月5日（木）14時～15時30分
場 所 藤沢市立大清水小学校

出席委員	<p>安藤 正俊 （会長：大清水心のかげはし会会長） 加藤 悟美 （副会長：大清水小学校校長） 山下 尚子 （副会長：大清水中学校校長） 吉田 正彦 （第9代大清水中学校校長） 三木 英正 （県立藤沢清流高等学校校長） 吉田 純 （地域学校協働本部コーディネーター） 小西 智子 （藤沢東部地区主任児童委員） 橋本 幸直 （藤沢市民センター長） 依田 萌 （大清水小学校児童保護者） 都 朋子 （大清水小学校教頭） 工藤 大輔 （大清水中学校教頭）</p> <hr/> <p>出席委員：11名（欠席委員：3名） 事務局：都 朋子（大清水小学校教頭） その他出席者：0名 傍聴人数：0名 オブザーバー：教育総務課（越 玲奈）</p>
次第	<ol style="list-style-type: none">1. 開会2. 委嘱状の交付3. 自己紹介4. 会長ならびに副会長の選出5. 議題<ol style="list-style-type: none">(1) 学校運営協議会制度（コミュニティ・スクール）について(2) 令和8年度学校概要及び学校運営方針について<ul style="list-style-type: none">・大清水小学校・大清水中学校(3) その他6. その他<ul style="list-style-type: none">・第2回： 9月16日(水)11:00～【大清水中学校会場】※・第3回：10月29日(木)11:00～【大清水小学校会場】※・第4回： 2月25日(火)14:30～【大清水中学校会場】※給食について：当日集金（中学校361円、小学校350円）7. 閉会

1. 開会

・藤沢市教育委員会からの設置通知に基づき、今年度より新たに「大清水地区学校運営協議会」が設置された旨を報告。

2. 委嘱状等の交付

・運営要綱に基づき、各委員への委嘱状（教員・市職員は任命書）の交付を行った。（任期：2026年5月1日～2028年4月30日）

3. 自己紹介

・出席委員および学校関係者による自己紹介を実施。

4. 会長・副会長の選出

会長：安藤 正俊 委員（大清水心のかげはし会会長）を推薦により選出。

副会長：会則に基づき、山下 尚子 委員（大清水中学校長）および加藤 悟美 委員（大清水小校長）の両校長を選出。

5. 議題；

○会議の公開および会議録の取り扱い（承認事項）

・会議の公開：会議は原則公開とし、開催情報は学校ホームページに掲載する。傍聴希望者は前日までに学校へ申し込むこととし、事務局案（定数、遵守事項等）の通り承認された。

・会議録の公開：運営要項に基づき、教育委員会への提出および学校ホームページへの掲載を行う。掲載にあたり委員の職名・氏名を公開することを承認。

●議題（1）：学校運営協議会制度（コミュニティ・スクール）について

・制度の趣旨：近年の社会変化や課題解決に向け、学校と地域が一体となって子供を育てるための制度。従来の学校評議員制度（助言機関）とは異なり、地域と学校が対等な立場で「ともに知恵を絞り、行動する」組織を目指す。

・合同協議会と部会の設置（新体制）：大清水小・中学校が隣接し交流が深いこと、委員の多くが兼務であることを考慮し、今年度は両校合同の「大清水地区学校運営協議会」として発足。その中に「大清水小学校部会」「大清水中学校部会」を設ける実務体制とする。これにより、委員の負担軽減とスムーズな情報交換を図る（1年間試行し年度末に反省・検証）。

・広域連携：隣接する藤沢地区（第一中学校区等）と連携し、より広域的な「地域学校協働本部」の立ち上げに向けた準備が進行中である。

●議題（2）：学校概要および学校運営方針の提示・承認

【大清水小学校】（加藤校長より説明）

・児童数：335名（5月現在）。特別支援学級（いずみ級）および市内3校のみの通級指導教室（すまいる）を設置。

・学校教育目標：「心も体もたくましく自立できる子」。自立には「自分のことは自分でする（自立）」と「自分の意志で自分を律する（自律）」の二つの意味を込める。

・重点取り組み：誰一人取り残さない校内支援体制の充実、教員の授業力向上（全職員での授業研究）、ICTの活用、縦割り活動等の豊かな関わり、安全防災教育、保護者・地域との共同。

- ・働き方改革：教員不足が深刻な現状を踏まえ、教職員自身も大切にされる「笑顔あふれる学校経営」を推進。
- ※質疑応答にて、年度初めの地域訪問（担任による危険箇所等の確認）について補足説明。
- ・【承認】大清水小学校の学校運営方針は、委員総意の拍手をもって承認された。

【大清水中学校】（山下校長より説明）

- ・生徒数等：35人学級への移行に伴い1年生が1クラス増加。生徒は穏やかで、先日の体育祭でも力を尽くした。
 - ・学校教育目標：「感謝・努力・創造力を高めてよりよく生きていく力を育成する（失敗してもいいから次へ繋げる姿勢を重視）」。
 - ・重点目標：自治活動の充実、生活と直結する学び（授業づくり）、特別支援学級（5年前開級）とのつながり、不登校生徒への多様な支援、地域とともに育む環境（防災安全）、職員のワークライフバランス。
 - ・小中高連携：藤沢清流高校を含めた3校で合同研修やふれあい活動（防災レクなど）を実施。
 - ・引き渡し訓練：5月29日に小学校と初の「合同引き渡し訓練」を無事実施。課題（トランシーバーの充電切れ等）も見つかり、有意義な防災教育となった。
 - ・校内教育支援センター：不登校や登校に悩みを持つ生徒への学習・生活支援の場を設置。
- ※質疑応答にて、不登校生徒へのアプローチの難しさや、フリースクール・市の相談支援教室の現状について意見交換がなされた。
- ・【承認】大清水中学校の学校運営方針は、委員総意の拍手をもって承認された。

6. その他・事務連絡

次回以降の予定：

- ・第2回（大清水中にて開催・給食試食あり 361円）
- ・第3回（大清水小にて開催・給食試食あり 350円）。
- ・委員報酬のお支払いに関する提出書類の回収。
- ・学校連絡用アプリ「すぐーる」への登録協力要請（事務省力化のため）。新委員および小学校関係者は各自登録を行う。

以上

次回開催日程 2026年9月16日（水）11時～
場所 藤沢市立大清水中学校